

シン・ニコニコ落語録其ノハ

「シン・幻想郷保険会社」

ごあいさつ

初めましての方は初めまして、そうでない方はお久しぶりでございます。

この 10 年ですっかり東方から離れてしまいました。原作のゲームは買うけれどプレイは全くしない、Twitter でネタを漁りコミケでは二次創作を買い漁るだけという、ちょうどこの落語の松公のような生活をしております。

さて、CD 内のマクラでも触れましたが、このお話は 10 年前に作ったネタを魔改造したものです。最初は今の東方に合わせるために細部を書き換えればいいかな、と思って下調べをしていったのですが、その中で見つけたものに「幻想郷には基本的に物々交換で成り立つており、通貨の価値は無いに等しい¹」という設定があり、ネタとして作っていた保険会社の設定を根底から覆すものでした。そのため前の脚本がそのまま使えなくなってしまい、「保険会社」という設定を捨てざるを得ませんでした。

ちなみに過去のライナーノーツを漁っていたら、「オリジナルキャラを入れてみたい」と書いてあって、どうも“保険会社”というテーマで東方の世界観を使ったオリジナル落語を作りたいみたいなことを言っていたようです。むちゃくちや言うな 10 年前の自分。

というわけで、設定を大幅に変えて東方ジャンルから離れた男があることないことを吹き込まれるというように変え、ネタを作っていました。ネタの構成は、もともと原作にしている落語「新聞記事」に沿っていたのですが、話の要となるいい“作り話”が思いつかず、難航を極めました。ところが、なんと今回の最新作・東方虹龍洞のストーリーを組み合わせることで、捨てたはずの“保険会社”が脚本にぴったりとハマることが分かり、ウルトラ C な着地でネタを完成させることができました。ありがとう 10 年前の自分。

最後に最近の落語コーナーですが、笑点のメンバーが入れ替わり、桂宮治師匠になりました。一方でオミクロン株が大流行し、昇太師匠を始め落語家のコロナ感染ニュースが立て続けに出ております。皆様もコロナに気をつけてお過ごしください。

※ご注意

本作品にある全てのコンテンツは無断転載禁止です。

¹ 「東方外来韋編 2021 Spring!」に掲載された「東方香霖堂」第九話「価値観のるつぼ」にて霖之助により明かされた。このお話は東方虹龍洞の前日譚に近い内容で、より正確にいうと、「通貨の価値を住人同士で共有することができない」ため通貨は約束手形に近い使われ方をしている。